

# 宣証 - Sensyo -



## ◆寄り添うこと

### 【一通の手紙】

「久しぶりにお会い出来て本当に嬉しかったです。いつも見守って頂いている安心感から、お二人にお会いしますと、ホッと気持ちぐら安らぎます。これまでの8年間以上を振り返ると感謝の気持ちが一層大きくなります。本当に有り難うございます。これからもどうぞよろしくお願い致します。」

この手紙をくださったOさんは、みなし仮設から新しい住宅に移った直後、職場で倒れ、救急搬送されました。病名は脳梗塞です。

退院後に私はご自宅に訪問しました。ご自宅で

リハビリをする中でしたが、会話や体も動かせるようになっていました。私が「祈っても良いですか」と問いかけますと、「是非お願いします」と即返答をいただきました。

その場で肩に手を置いて祈りをささげます。その後、自分でも祈るようにと勧めてきました。

そして、つい先日Oさんの職場を訪ねた後、先のハガキをいただいたのでした。それから今でも変わらず「毎晩、イエス様に祈りを捧げています」と言われました。Oさんのご家族は他宗教ですが、彼女はクリスチャンである私たちのことをご家族に紹介してくれています。

## 【安否を問うということ】

私たちは1日に2名から3名の方を訪問しています。2017年までは週に5、6回訪ねていましたが、今では体調のこともあり、訪問回数を減らしました。以前は震災という出来事から勢いで通い続けてきましたから、どれ程多くの方との出会いがあったことでしょう。その安否を問うことは私たちが最も大切にしていることです。安否を問うことから築き上げた「絆」は他の誰かに任せられるものではありません。私は終生、安否を問う訪問と、寄り添う関係が続けていこうと考えています。

## 【寄り添うとは】

これまでに私は数名の方から「私にその方々を紹介してください。あとは私たちが教会に来るように話しますから」と言われました。私はその言葉に悩んだものです。寄り添うことから生まれた関係を、被災地に来られた方に紹介することがあっても、何かの目的のために紹介するのは配慮が必要です。もし、目的が優先され、例えばそれが「教会に連れていこう」とするのなら、まず信頼関係を丁寧に経験することが大切かと思えます。

ですから信頼の構築ができていない中で目的だけを優先した方に関係を委ねたり、任せたりすることはありません。「教会に行ってみよう」と思える関係をどのように作っていくのかは真心と知恵が必要です。ですが、今の私は「教会に連れていこう」という目的のために寄り添い、訪問することはしていません。

私が思う「寄り添い」は、私が愛するイエス様を共に愛すること、私が愛しているイエス様に共に祈ること、私の人生で方向性を示してくれる聖書を共に読み学ぶことです。それはつまり、日常で共感できる関係であり、誰もが平常で慕うことのできる働きです。ここから確かな愛と失われることのない希望が生まれていくと考えているのです。「あなたを慕い求める人がみな、あなたにあって楽しみ、喜びますように。あなたの救いを愛する人たちが、『【主】をあがめよう』と、いつも言いますように。」（詩篇40篇16節）

文責：中澤 竜生

## － 活動報告 －

### 琴による演奏会と茶話会

6月19日から21日までの間、NPO法人シャロームによる琴のコンサートとカフェ（茶話会）を開催しました。



開催した箇所は、南三陸町3カ所、仙台市2カ所です。架け橋がコーディネートしたのは4カ所です。今回は社会福祉協議会と共催し実施しました。どの施設でも多くの方が参加してくださり、久しぶりに会う方も多く、有意義な時間となりました。



今回のテーマは「平和」です。

ヘブル語である「シャローム」を引用し、家族の平和、隣人との平和、コミュニティーの平和等を説明しつつ、皆様が知っている曲を琴で演奏しました。



また琴で演奏し、皆様が歌うという贅沢な時間ともなり、大変喜ばれました。

特に社会福祉協議会が運営する「結の里」と「えんがわカフェ」との協働によるコンサートは屋外での演奏で、社協様からの立っての希望で実現しました。はじめは音響の心配もありましたが、復興団地に琴の音色が広がる和やかなひと時となりました。

# － 今後の活動予定 －



## 祭りの時期がやってきました

7月、8月の主な活動予定は夏祭り支援です。

今年は3箇所でのお手伝いの予定しており、関わり方は様々です。

①私の住む場所の近くにある復興団地にて音響と踊りを担当します。

外部から萩原正典さんとアーティストの萩原ゆたかさんがお手伝いに来てくださいます。踊りの曲は「ありがとう音頭」（作詞作曲：岩渕まこと氏、振付：久米小百合氏）で、復興住宅地に住む元気会の皆様が地域を率いて踊ります。そのための練習を毎週水曜日に集まり、つづけてきました。祭り当日は岩渕ご夫妻も様子を見に来てくださいます。

②子ども支援として関わりを持つ地域と個々の訪問で花火支援をします。

この花火支援は南三陸町志津川にて今年で8回目となります。地域の祭りに合わせてPTAが主催する子ども会に花火を提供し、少しでも楽しく元気を持っていただくという趣旨から始まりました。また、私に関わる家庭に花火を届ける計画もあります。花火は仙台市にある花火問屋で購入し、届けます。花火支援ができない地域もあります。4年前、花火支援をしたある団地では「花火はしないでほしい」との声がありました。今は子どもたちに少しでも楽しんでもらうため、工夫をこらして応援しています。

③仙台では七夕祭りが有名で、祭りの日には集会所などに七夕の飾り付けをする習慣があります。

そこで、震災直後から架け橋を通して応援してくださっている「仙台銘菓支倉焼き」から七夕飾りを提供していただきました。今年も近くの復興団地集会所に寄付してくださるとのことです。津波の被害にあったところにも提供し、大変に喜んでいただきました。その時の飾り（吹き流し）は「富士通」からの提供で仙台商店街にて金賞をとったものを提供してくれました。

「祭り支援」に積極的に関わることを決めた理由が4つあります。

(1)地域興しのため。(2)帰郷した若者に帰る居場所を提供するため。(3)地元が信奉する神々への祭りのため。(4)地域交流のため。ですが、津波の被害にあった場所では(3)の状況がほとんどありません。私に関わる地域では、私も自治会の中に入れてくださり、アドバイザー役として関わらせていただいています。子ども花火支援にはSola、親子支援には萱島キリスト教会よりサポートしていただきました。また、私が活動するために架け橋に献金してくださった方、外部から直接活動を支援してくださる方により実現しております。心から感謝を申し上げます。

## ◆会計報告

前回繰越金：228,874円

献金収入：810,730円（2019年5月26日－7月25日）

ご献金を捧げてくださった団体様および個人様（敬称省略 順不同）

基督聖協団旭川教会、伊藤歩、基督聖協団上田教会、魚住キリスト教会、大阪朝禱会有志、  
基督聖協団青梅教会、萱島キリスト教会、金原雅子、清瀬グレースチャペル、佐藤由紀夫、  
日本イエス・キリスト教団京都聖都教会、基督聖協団相模原キリスト教会、基督聖協団信徒会、川上直哉、  
基督聖協団中川教会、NPO法人シャローム、都筑コミュニティ教会、長縄俊一郎、基督聖協団中川教会、  
基督聖協団西入間教会、新潟グレースネットチャペル、基督聖協団八王子教会、基督聖協団美深教会、  
船堀グレースチャペル、大場孝子、基督聖協団練馬教会、南谷正憲、南谷佳子、南谷佳菜子、  
大阪チャペルハウス、ユダカズコ、基督聖協団仙台宣教センター

献金支出：946,892円（2019年5月26日－7月25日）

車両交通費：173,080円、事務費・通信費：52,000円、啓蒙活動費：40,000円、追悼会活動費：7,800円、  
ネットワークサポート：20,000円、慶弔費：0円、年中行事費：6,200円、茶話会費：42,239円、  
被災者支援費：32,000円、雑費：19,810円、スタッフ費：380,000円（5名）、交流費：3,763円、  
祭り支援費：10,000円、子ども支援費（指定献金）：60,000円、備品費（指定）：100,000円  
次回繰越金：92,712円

## － お祈りのお願い －

この度は地域支援ネット架け橋のニュースレター「宣証」をお読みくださり、誠にありがとうございます。

地域支援ネット架け橋の活動の主体である「宣証」を継続するために献金を必要とします。

皆様にはこの活動費が満たされること、地域支援ネット懸け橋の支援の輪がより広がること、  
現場において支援活動を継続する中澤竜生氏、佳子氏のためにお祈りくださいますようお願い申し上げます。

### ■銀行振込

【銀行名】七十七銀行 宮城町支店

【口座番号】普通 5497795

【名義】キリスト聖協団西仙台教会かけはし会計 中澤佳子

### ■郵便振替

【ゆうちょ銀行口座名義】地域支援ネット架け橋（チイキシエンネットカケハシ）

【店名】二二九店（ニニキュウ）（229）

【口座の記号・番号】02290-3-141031

【当座】0141031

### ■海外からのご支援

PayPal（ペイパル）を利用することでクレジットカードの使用が可能です。

【PayPal検索用アドレス】  
yoshiko.n36@gmail.com



■地域支援ネット架け橋の活動内容はこちらのHPから→ <https://www.kakehashi2013.com>

■お問い合わせはこちらのメールアドレスへ→ [kakehashi.net@gmail.com](mailto:kakehashi.net@gmail.com)

【事務局】地域支援ネット架け橋

【電話】090-1069-3925

【活動スタッフ】中澤竜生、中澤佳子、中澤祈恵

【所在】宮城県仙台市青葉区愛子東三丁目14-22

【発行元】山形県天童市三日町二丁目6-14

【事務スタッフ】中澤義道、中澤愛美